

「日本女性ウェルビーイング学会」第8回総会 『フェムテックをうまく使って、もっとウェルビーイングな社会へ』 を共催します。

10/19（土）オンラインウェビナーを朝日広告社より配信

株式会社朝日広告社（本社：東京都中央区／代表取締役 社長執行役員：福地 献一）は、日本女性ウェルビーイング学会（東京都中央区／代表 笹尾敬子）の要請を受け、第8回総会を共催します。

『フェムテックをうまく使って、もっとウェルビーイングな社会へ』をテーマに、講演やディスカッションをオンラインウェビナーにて配信、どなたでも自由にご視聴いただけます。

朝日広告社は、「コミュニケーションサイエンスで、幸せが循環する未来をつくる。」というパーパスのもと「ウェルビーイング」をテーマにした活動や企業支援に注力しています。

朝日広告社独自の“60のウェルビーイング指標™”により生活者の充足度を数値化した「ウェルビーイング調査」を、日本女性ウェルビーイング学会に高く評価いただき、共催が実現しました。

■ 第8回総会

●日時：2024年10月19日（土）14:00～16:30

●プログラム：（出演者敬称略）

◆祝辞

対馬ルリ子 産婦人科医、医療法人社団ウィミズウェルネス 理事長

◆基調講演

宮路拓馬 衆議院議員

テーマ：「フェムテックとウェルビーイング」

～フェムテック議連の活動から見てきたこと～

◆ワークショップ講演

浅野優子 株式会社朝日広告社 SPコンテンツ部/サステナラボ® 研究員

テーマ：「健康関心度の差によるウェルビーイングへの影響」

～健康についての情報収集・行動と、心・身体・幸福度等との関係～

◆パネルディスカッション

パネリスト

山田奈央子 一般社団法人日本フェムテック協会 代表理事／（株）シルキースタイル代表取締役

関口由紀 女性医療クリニックLUNAグループ 理事長／横浜市立大学泌尿器病態学講座客員教授

増田美加 日本女性ウェルビーイング学会 副代表／女性医療ジャーナリスト

対馬ルリ子 産婦人科医、医療法人社団ウィミズウェルネス 理事長

浅野優子 株式会社朝日広告社 SPコンテンツ部/サステナラボ® 研究員

笹尾敬子 日本女性ウェルビーイング学会 代表（ファシリテーター）

テーマ：「フェムテックをうまく使って、もっとウェルビーイングな社会へ」

■ 視聴申し込み

<https://jww-8th-annualmeeting2024.peatix.com/>

このリンク先から、無料チケットをお申し込み頂けます。

■ 日本女性ウェルビーイング学会

2017年に日本の女性の生命、生活、人生、健康をサポートする法人や団体が協同することで、女性の一生を通した心と身体をトータルサポートし、女性の健康、ひいては日本全体のウェルビーイングに貢献することを目的に設立。

<活動内容>

- 1) 学び合い、つながり合える場として、セミナーや交流の機会を内外へ創出し、提供する。
- 2) 本会内で得られた知識と知恵を一般に向けて広く提供する。
- 3) これらの取り組みを世界へ向けても、広く発信していく。
- 4) 女性のウェルビーイングに関する実態を調査し、研究する。
- 5) 年1回の全体集会（総会）を開催する。
- 6) そのほか、本学会の目的を達成するために必要な活動を行う。

<https://www.jww.tokyo/>

■ ウェルビーイング調査結果詳細資料のご提供について

調査結果に関しては、朝日広告社コーポレートサイト内「ASAKOが解決できること」から無償でダウンロードして頂けます。

「ASAKOが解決できること」 <https://www.asakonet.co.jp/download/>



- ・ 調査結果サマリ
- ・ 20のサステナブルキーワード認知度・共感度
- ・ 生活者の幸福度、自己肯定感、幸せの阻害要因
- ・ ウェルビーイング調査指標について
- ・ ウェルビーイング60指標の充足度
- ・ 最も満たされていないと感じる分野
- ・ 今後力を入れたい分野
- ・ ASAKO ウェルビーイング・ソリューション

【本件に関するご相談・お問い合わせ先】

株式会社朝日広告社
戦略ビジネスチーム : 上田
E-mail : senryaku-bt@m.asakonet.co.jp

[報道関係者様]お問い合わせ先
経営企画室 : 古屋、白石
Tel : 03-3547-5450
<https://www.asakonet.co.jp>